

## 第49回沖縄平和行進に参加して

全港湾九州地方博多支部 原 隆生

今回初めて沖縄平和行進に参加させていただきました。復帰54年第49回5.15平和行進全国結団式に参加し「平和行進は平和と人権 民主主義を守る為の大切な取り組みであり一人一人平和の思いを結び合わせる大切な行動です」などと説明を受け 多くの人の思いや行動によって支えられている取り組みだと感じました。その後の三単産では全国の方々と顔を合わせ挨拶を交わし普段関わることのない方々と交流することができました。翌日の平和行進ではレンジャーに立候補し交通整理などを担当しました。そこで説明があり安全を考えながら行動する責任もあったので最初は緊張や焦りもありましたが 他のレンジャーの方々と協力しながら平和行進を無事終えることができ改めて団結することの大切さを感じました。交通整理をしながら一緒に歩いてみてシュプレヒコールなどにも参加し「命どう宝」など声に出す事で意味や大切さを改めて感じる事が出来ました（命どう宝とは沖縄の方言で命こそ一番宝という意味）その後の青年部BBQ交流会ではそれぞれが感じたことを発表し合う時間が設けられていて 皆の考え方や経験も聞くことでとても考えさせられる一日となりました。また交流会では同じく参加されたメンバー同士の港の現状や考え方など聞くことができとても意味ある時間だったと思います。沖縄地方の方々には何から何まで準備してくださってありがとうございました。翌々日は 沖縄県平和記念資料館ひめゆりの塔旧海軍司令壕に実際に足を運び当時の映像や写真实際に使われていた物などを見て 戦争の悲惨さや平和の大切さを感じました。沖縄平和行進では今現在起こっている問題や沖縄の歴史についても学ぶことができとても良い経験になりました。実際に足を運び基地の大きさや戦闘機の騒音問題など目で見て学び感じる大切さを感じる事ができました。今回の沖縄平和行進を通して沢山の事を学び自身にとって多くの事を学べる機会となりました。この経験を仲間にもしっかりと伝えたいと思います本当にありがとうございました。